「県民会議からの提案書」の参考資料（取組事例集）の作成について

資料１－１

１　概要

平成31年３月に見直しを行った「県民会議からの提案書」（以下、「提案書」と言う。）について、文章量が多いこと等から、その周知・普及を進めるにあたり、わかりやすい参考資料として、提案書に関する取組事例集の作成を行うこととなった。

新型コロナウイルス感染症の影響で作業が中断していたが、今回、取組事例集案を作成したので、報告する。

なお、見直し前の提案書についても、同様の参考資料を作成しており、本件は、県民会議にて参考資料作成の意見があったことを踏まえて作成したものである。

【県民会議からの提案書について】

第１期県民会議（平成22年10月～平成24年９月）では、バリアフリーの街づく

りを推進するため、県民意見を収集し、グループ化された提案ごとに、行政や事業

者、県民が協働して取組むべきことを提案書としてまとめ、発信した。

第４期県民会議（平成29年４月～平成31年３月）では、提案書の策定から５年が経過し、バリアフリーを取り巻く状況にも変化が生じていることなどから、バリアフリー街づくりの進捗状況に対する意識をアンケート調査するとともに、提案内容の見直しを行った。

２　参考資料（取組事例集）の作成状況

（１）事例の収集について【参考資料１－３】

　　　県ホームページ、県民会議構成団体等の関係団体、市町村等へ、募集の周知を行うとともに、令和元年12月～令和２年２月にアンケートを実施し、64事例を収集した。

（２）取組事例集の構成等【資料１－２】

　　　提案書の提案内容ごとに、①事例の概要と②取組事例を紹介する構成とした。

　　　また、取組事例には、取組み主体やＵＲＬリンクも紹介することで、問合せが可能となるようにしている。

３　今後の周知と活用について

　　提案書と合わせて、参考資料（取組事例集）を添付することで、読んだ方に、好事例等を知っていただき、具体的にバリアフリーの街づくりをイメージしていただくとともに、興味を持った方が具体に行動を始めることができるようになることを促したい。